

2022年12月21日

## 研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：ICUに入室した挿管患者のスパイロメーターによる抜管直前呼吸機能の検討

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

### 1．研究の対象

2015年6月1日から2022年11月30日までに当院ICUへ入室し、リハビリテーションをされた方が対象となります。

### 2．研究目的・方法・研究期間

本研究は、スパイロメーターにて呼吸機能検査を実施し、人工呼吸器から離脱する際にどの程度の呼吸機能を有しているかを検証する研究です。この研究の結果により、人工呼吸器からスムーズに離脱する方は、どの程度の呼吸機能を有していたのか、また、離脱後、再度人工呼吸器を装着しなければならなかった方の呼吸機能はどの程度であったかが明らかになります。

研究期間は、承認された年月日～（西暦）2025年12月31日（予定）です。

### 3．研究に用いる試料・情報の種類

#### ・基本情報

性別、年齢、身長、ICU入室前の体重、呼吸機能検査日の体重、主科、疾患名、ICU入室時の重症度、呼吸機能検査時の鎮静(RASS)の程度、治療経過、転帰先等

#### ・手術情報

術式、手術時間、術中出血量、術中水分バランス等

#### ・デバイス情報

呼吸機能検査直前の人工呼吸器モード、挿管チューブ径、抜管後の換気デバイス等

#### ・呼吸機能

肺活量、努力肺活量、一秒量、一秒率、最大吸気筋力、最大呼気筋力、呼吸機能検査直近の動脈血の酸素量、吸入気酸素濃度が100%時の動脈血の酸素量

#### ・身体機能

四肢の筋力、握力、基本動作能力等

#### ・その他

挿管日数、抜管後72時間以内の再挿管の有無、抜管から再挿管までの時間、再挿管理等

### 4．外部への試料・情報の提供

この研究では、外部への試料・情報の提供はありません。

## 5．研究組織

研究責任者：藤田医科大学医学部リハビリテーション医学Ⅰ講座 教授 大高洋平

## 6．除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学病院 リハビリテーション部

担当者：篠原史都 水谷公司

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-2155